

一 問一 (a) 焼(き) (b) 否定 (c) 翌日

問二 A ア B オ

問三 イ

問四 日本の学校で、周りの皆が給食を食べる中、一人でお弁当を食べているのを見られて、笑われたという嫌な経験を思い出したから。

(59字)

問五 イ

問六 ア

問七 がみババ先生の言葉で、自分がサリタのことを思いやっているつもりで実はよく考えていなかったことに気づき、恥ずかしく思っている。(62字)

問八 ア × イ ○ ウ × エ ○

二 問一 (a) ちょうほう (b) 専念

問二 X オ Y ウ

問三 ウ

問四 ・ 通行の妨げにならないように通路を譲ってあげる

・ 配膳の一部を手伝ってあげる

問五 わたしたちの柔らかな手で扱うことで、紙を細かく切り刻んだり、布や糸を断つなどのハサミ本来の機能が発揮されるということ。

(59字)

問六 提供するものとされるものというように、役割の間に明確な線が引

かれると距離が生まれ、相手に対する共感性が薄れるから。(57字)

問七 I エ II ア